

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 佐藤
日 時	令和4年11月16日（水曜日）	開 議 午前 10 時 00 分	閉 議 午前 10 時 16 分
出席委員	◎赤坂、○小川、田中、奥野、藤本、木曾、菱田		
出席理事者			
出席事務局	井上事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民1名	報道関係者0名	議員0名

## 会 議 の 概 要

10:00

### 1 開議（赤坂委員長あいさつ）

### 2 案件

#### （1） 今期のまとめと来期に申し送ること

##### <赤坂委員長>

本日は「今期のまとめと来期に申し送ること」と題して、フリートーク形式で委員会を行うので、よろしく願います。意見等はあるか。

##### <田中委員>

委員会で木質バイオマスを取り上げて、それが契機となり、どのようにしていくのか重要性が分かってきたと思うが、実際にどのように活用していくのか、来年度以降の大きな課題であると思う。また、森林整備は大事であるが、亀岡産木材をどのように利用するのか、長期的な展望を持ち、実施していただきたいと考える。農業の問題も、国の施策により、担い手や大規模農家に手厚い支援となっているが、家族営農をどのように支援していくのかを考えなければ、農地が荒れてしまうので、来期では市独自でどのようにしていくのか考えていただきたい。

##### <藤本委員>

森林整備については、大事な議題であり、非常に大きな予算が必要になる。プランナーの育成にも時間がかかるので、引き続き亀岡の森林をどのようにしていくのか検討していくべきであると思う。農業については、新規就農者への支援や食料自給率の低下などの問題があるが、しっかりとどのような方向性で、どのようなものを促進していくのか、引き継いでいただきたい。また、無電柱化について、今後、JR亀岡駅南の開発が促進されるので、引き続き、しっかりと推進をお願いしたい。4促協（北陸新幹線口丹波建設促進協議会・山陰本線京都中部複線化促進協議会・京都縦貫自動車道建設促進協議会・国道9号ダブルルート整備促進協議会）については、執行部から報告書をもらうだけで、委員会に報告がなく、検討会も開催されていない。亀岡市の発展の方向性を決める大事な協議会なので、来期はしっかりと検討会を実施していただいて、議会としての見解を出せるぐらいの議論をしっかりと

と展開していただきたい。

<菱田委員>

国の農業政策のみどりの食料システム戦略が具体的に動き出した。資源を大事にしてく部分と有機農業の推進が大きな柱ではないかと考える。亀岡市ではオーガニックビレッジ宣言をして、これから進んでいくが、国全体としては、農地の25%を有機農業に切り替えていくという大きな目標を持っている。それに従い、亀岡市の農業を推進していけるように、来期でもしっかりと勉強して進めていただきたい。また、みどりの食料システム戦略の中に堆肥の活用があり、木質バイオマスについては、燃料等と堆肥化により、肥料の使用量を抑える役割があるので、研究を進めていただきたい。そのためには、今期と同じように、テーマを決めて、テーマに沿って委員会を進めていただきたいと考える。

<奥野委員>

森林整備については、早急に進めなければならない時期にきているので進めていただきたいと思う。農業については、ほ場整備が進んでいるが、後継者問題等、どのようにして経営できるような農業を実施していくのか、行政と農業従事者が協力して進めていく必要があると思う。花火大会について、韓国でもあのような事故が起きたが、警備の問題をしっかりと総括して、来年につなげていただきたい。

<木曾委員>

林業については、木質バイオマスを早急に取り組む必要があると思う。森林整備については、関係機関と連携を図りながら進めていき、亀岡市の体制づくりをしっかりとしていかなければならないと考える。農業については、皆さんと同じ意見である。商工については、支援することは非常によいことだが、しっかりと検証して、どのような効果があり、経済効果があったのかの検証が全くされていない中で、毎年予算をつけているのでは問題であると思う。しっかりと支援できるところはどんどん支援し、無駄を省けるところは省いていくことが大事であると思う。花火大会については、警備だけではなく、全てを見直す必要があると思う。そもそも7日に実施していた花火大会を祝日に変更したのが問題であるという意見もある。市民花火大会というのであれば、亀岡市民に喜んでもらえるような花火大会にしていいただきたい。オープンイノベーションセンター・亀岡については、今後かなりの予算をつけていくが、本当に身になる事業になるのか、今後しっかりと検証していく必要があると思う。

<赤坂委員長>

まとめると、木質バイオマスの重要性、森林整備における亀岡産木材の活用、農業の担い手や家族営農への支援、市内の無電柱化、国道9号の4車線化、花火大会の見直し、有機農業の推進、オープンイノベーションセンター・亀岡の検証ということになる。

<小川副委員長>

4促協については、執行部に伝えたほうがよいと思うし、来期もテーマを決めて委員会を進めていただきたいと思う。林業については、木質バイオマスの燃料化・肥料化について、取り組んでいただきたいと思う。花火大会については、予算審査の際にしっかりと委員会で議論を深めていただきたいと考える。

<赤坂委員長>

今期は、いろいろと視察に行かせていただいて、全体的に幾らか前進したのではないかと感じるし、来期にしっかりと申し送れるように正副委員長で取りまとめる。

### 3 その他

<赤坂委員長>

次回は、12月14日(水)、10時から議案審査を行うのでよろしくお願いします。

散会 ～10:16